

武生高校版SDGs in 2021

武生高等学校 探究文科3年

1. Abstract

I made three versions of SDGs for Takefu High School. I made them because I want the students to make the school better and spread the SDGs in the school. So, I researched students' attitudes with some surveys. According to the survey results, many students have not been working on the SDGs. In addition, some students think the SDGs are too difficult to implement. Finally, I found some goals have common traits that correspond to their difficulty.

2. 要旨

武生高校版SDGsとは武生高校の生徒たちが独自開発したSDGsであり、今回はその2021年度版である。今回の武生高校版SDGsでは生徒の取り組みやすさを主眼において、16個の目標を作成し、アンケート調査を行った。その結果、生徒の関心の高い目標や、個人でも容易に取り組みやすい目標が高い支持を集めることとなった。

3. 研究の目的

近年、SDGsというものが巷を賑わせている。その人気と知名度にあやかっ、武生高校の生徒が取り組みやすいと考える目標を調べるべくこの研究を行った。

4. 実験方法

1 武生高校版SDGsの内容を決めた

2 1の内容を元にしたアンケートを作成し、武生高校の1、2学年を対象にアンケート調査を行った

3 アンケート結果を元に修正した武生高校版SDGsを作成した

4 以上の手順を繰り返した

4-1. 武生高校版SDGsの内容

初期版-2021年10月作成

1 知らないで終わらせない	2 改革をもっと簡単に	3 自分も他人も互いに尊重しあおう
4 清潔な校舎を目指す	5 1日3時間学習	6 交通ルールを守る
7 人も物も大切に	8 ありがとうを誰にでも	9 個人の得意を伸ばす
10 伝統を受け継ごう	11 省エネの徹底	12 頼れる人を見つける
13 交流を大切に	14 ジェンダーへの理解を深める	15 個人情報の取り扱いに注意
16 武生高校生という自覚を持つ	17 目標達成のためにベストを尽くす	

ver.2-2021年12月作成

ver.3-2022年2月作成

1 分からないで終わらせない	2 校則改革をもっと簡単に	3 自分も他人も尊重しよう
4 ゴミの削減に協力しよう	5 交通ルールを守ろう	6 物を大切にしよう
7 ありがとうを伝えよう	8 褒め上手になろう	9 省エネを徹底しよう
10 相談相手を見つけよう	11 公共交通機関を積極的に利用しよう	12 ジェンダーへの理解を深めよう
13 個人情報の取り扱いに注意しよう	14 SDGsに関わる社会貢献をしよう	15 武生高校生という自覚を持とう
16 目標達成のためにベストな解決策を学校全体で探ろう		

5.結果

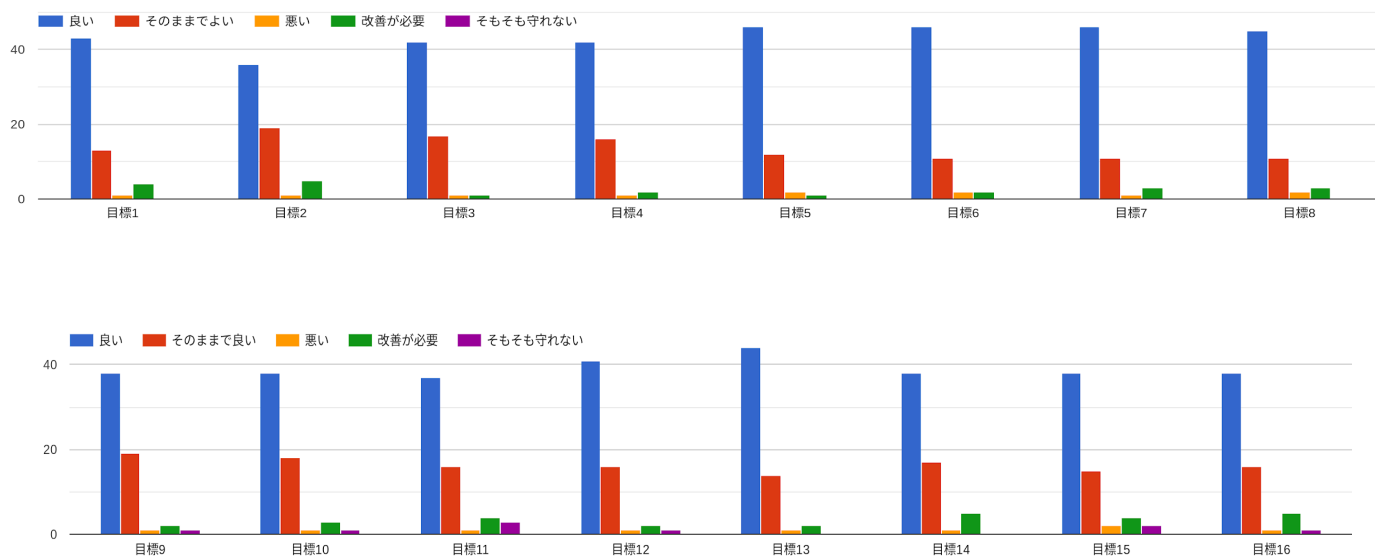
まず2021年10月のアンケート2種の結果である。「あなたは武生高校SDGsのそれぞれの目標についてどう感じるか」上から順番にver.2の目標番号1-8、下段は9-16だ。どの目標も30人以上が良いと答えている一方、一部の方はそれ以外の選択肢を選んでいる。

「あなたはどの目標なら取り組みと思うか」というアンケートでは、目標2、11、16が他の目標と比べて特に取り組みにくいと回答する人が多かった。

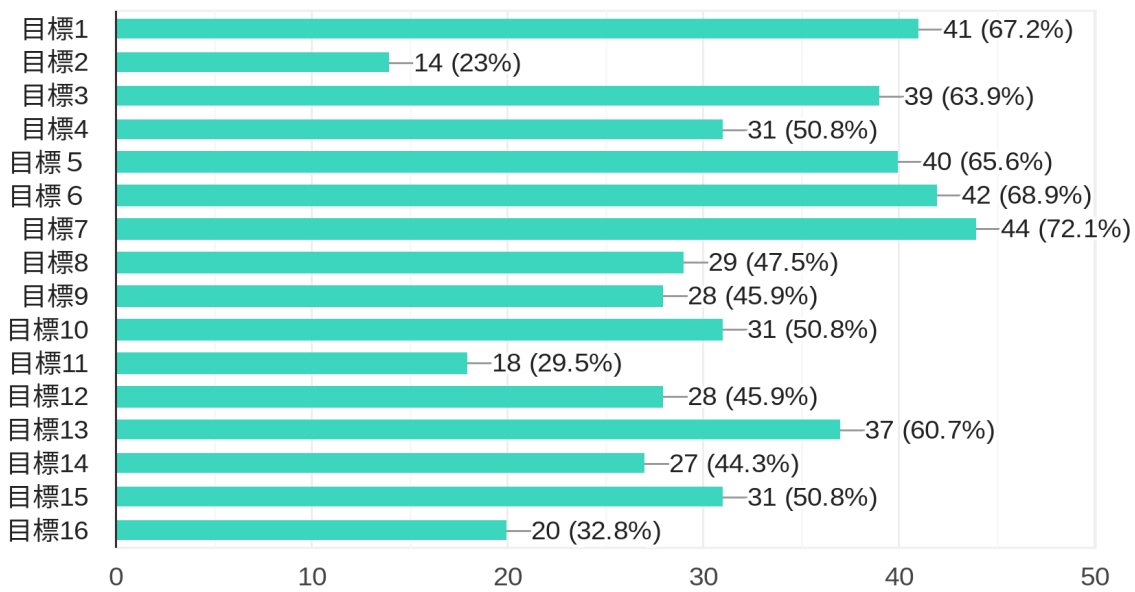
次に2022年2月のアンケートの結果だ。一年生は目標2が一番取り組みやすいと考えているようで、10月次のものと結果が大きく異なった。一年生は、次点で目標7、12が続く結果となった。二年生では、東側の階段で行ったアンケートでは、一年生と同様目標2が一番取り組みやすいと答えた人数が最も多く、次点で目標7、12が続くのも同様であった。その一方で、二年生の西階段で行ったアンケートでは、目標7が取り組みやすいと答えた人数が最も多く、他の2つとは異なる様相を呈していた。

2021年12月のアンケート結果

16個の目標に対してあなたはどのように思いますか



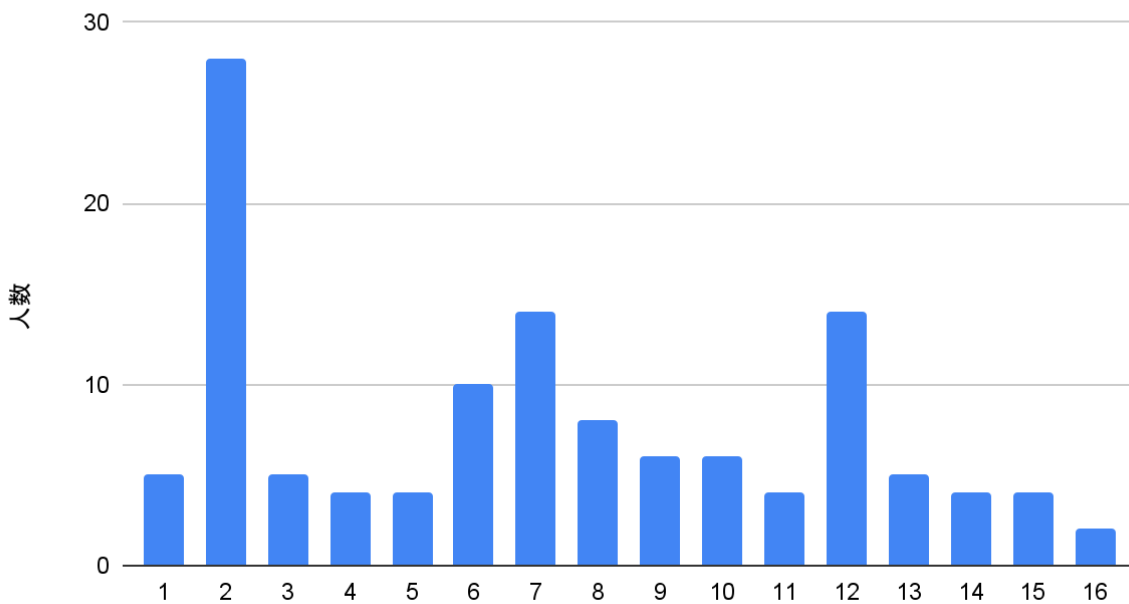
あなたはどの目標なら取り組みそうですか



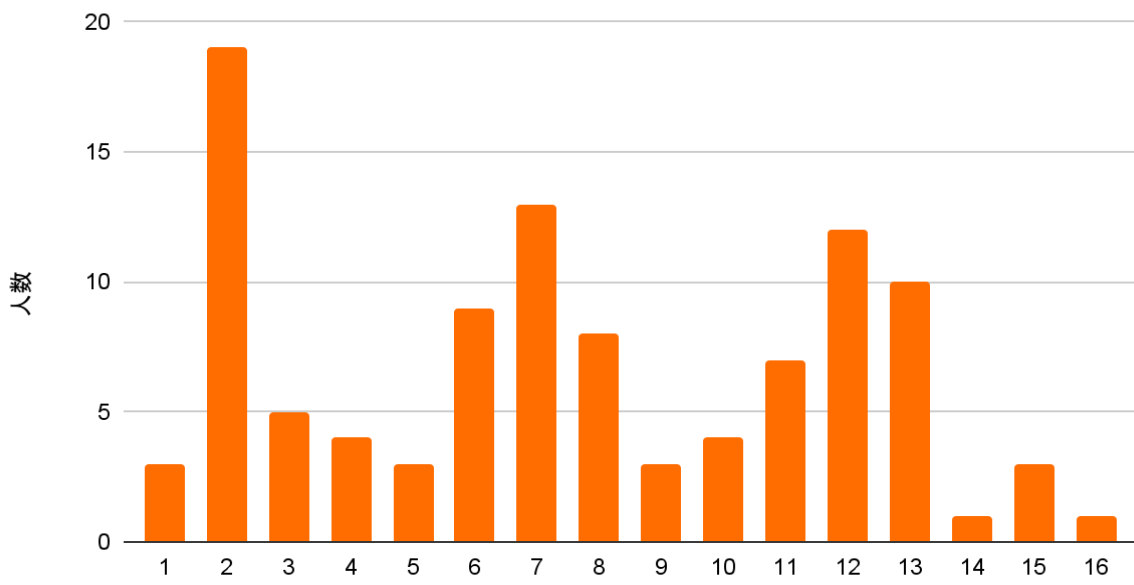
2022年2月の調査結果

あなたはどの目標なら取り組みそうですか

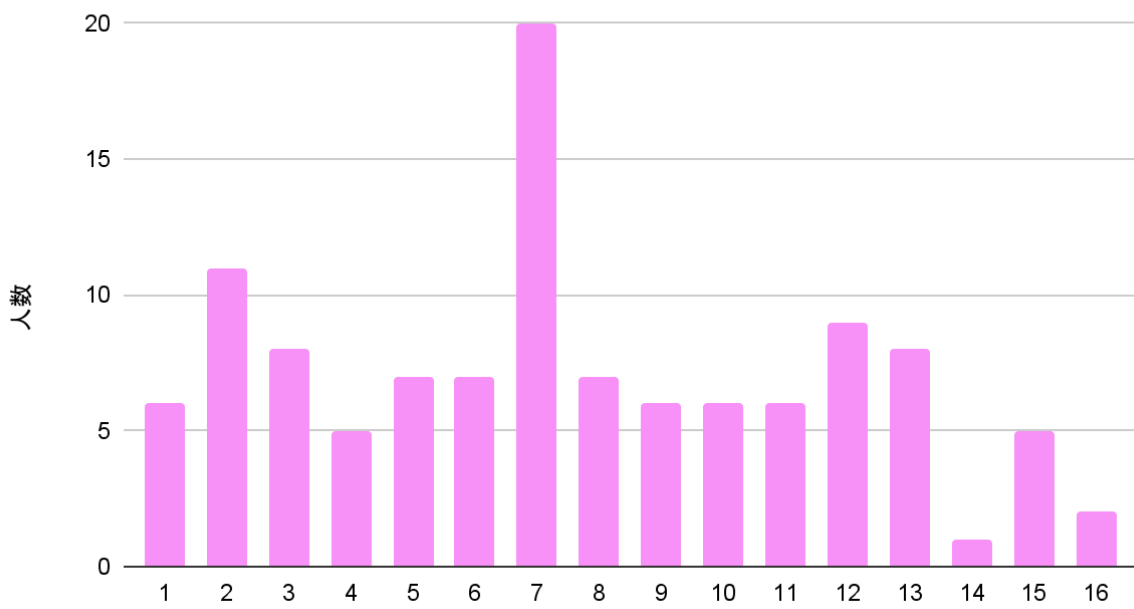
一年



二年東



二年西



6.考察

生徒が実行しやすいと考える目標と実行しにくいと考える目標に大きな差が存在しているが、実行しやすいと考えられている目標は、1、生徒が大きな関心をもっている目標、2、個人でも容易に達成可能な目標の二種類に分けられる。逆に取り組みにくいと考えられているものは、生徒全員でひとまとまりで取り組むような目標であった。特に目標2の「校則改革を簡単に」は2021年度後期生徒会の影響もあって、後期に切り替わったタイミングの前後である10月に行ったアンケートでは取り組めると考える人が少なかったが、後期も終盤となった2月では多くの人が取り組みやすいと答えており、1の条件が顕著に現れていた。

7.結論

武生高校版SDGsの取り組みやすさは学年、目標によって大きく変わり、また、生徒会などの生徒の生活に少なからず影響を与える組織の動向にも大きく左右される

8.今後の課題

武生高校版SDGsの存在やその内容の周知が上手くいかず、そのことが1回目と2回目のアンケート結果に大きく影響した。また、調査項目の多さにより、流れ作業のように回答する人が増え、武生高校版SDGsに対する武生高校生の実態がつかみにくい事となった。